2026年9月19日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
9,716万kW
18時、97,164 MW（10エリア同時刻合計）

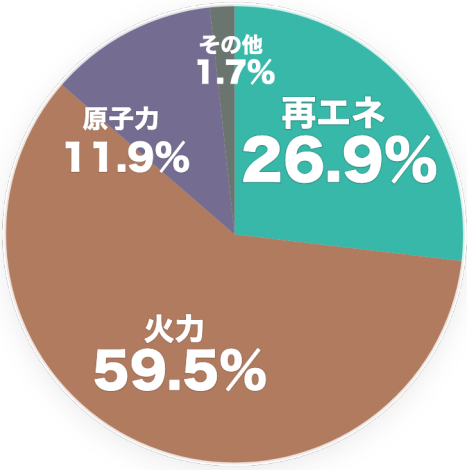
☀ 太陽光ピーク
3,388万kW
11時、33,875 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
149万kW
0時30分、1,494 MW

◇ 再エネ最大需要比
49.6%
10時30分、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
121 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
113 GWh



概況

再エネ比率トップ

北陸 36.0%

29.4 GWh

出力抑制量

0.0 GWh

最大: 北海道 0.0 GWh

揚水・蓄電の充電

41.6 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、18:00に2,980万kWでした。
- 再エネ比率は北陸が最も高く、発電電力量ベースで36.0%でした。
- 出力抑制は確認されませんでした。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**26.9%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**560 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,087 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**49.6%**	10時30分
出力抑制量	**0.0 GWh**	最大: 北海道
揚水・蓄電の充電	**41.6 GWh**	発電構成比には含めない

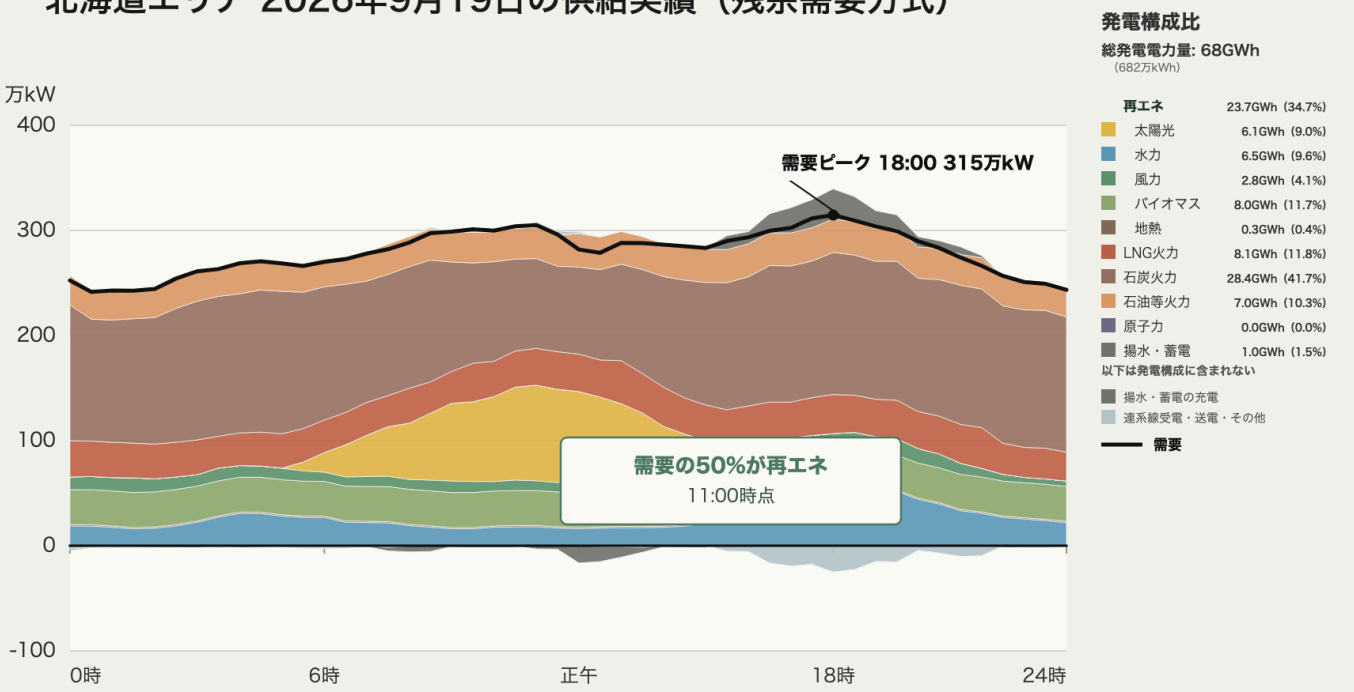
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**34.7%**	**23.7**	**0.0**	**送電 0.8**
東北	**31.5%**	**93.7**	**0.0**	**送電 113**
東京	**19.1%**	**99.6**	**0.0**	**受電 121**
中部	**35.3%**	**94.4**	**0.0**	**受電 48.2**
北陸	**36.0%**	**29.4**	**0.0**	**送電 15.9**
関西	**23.7%**	**74.2**	**0.0**	**受電 58.1**
中国	**22.3%**	**39.9**	**0.0**	**送電 30.2**
四国	**32.0%**	**26.8**	**0.0**	**送電 20.7**
九州	**30.7%**	**75.5**	**0.0**	**送電 24.2**
沖縄	**11.7%**	**3.2**	**0.0**	—

2026年9月19日の供給実績

北海道エリア

再エネ
23.7GWh
（発電電力量ベース34.7%）

北海道エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
68.2GWh

需要ピーク
18:00、315万kW

連系線・その他
1.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

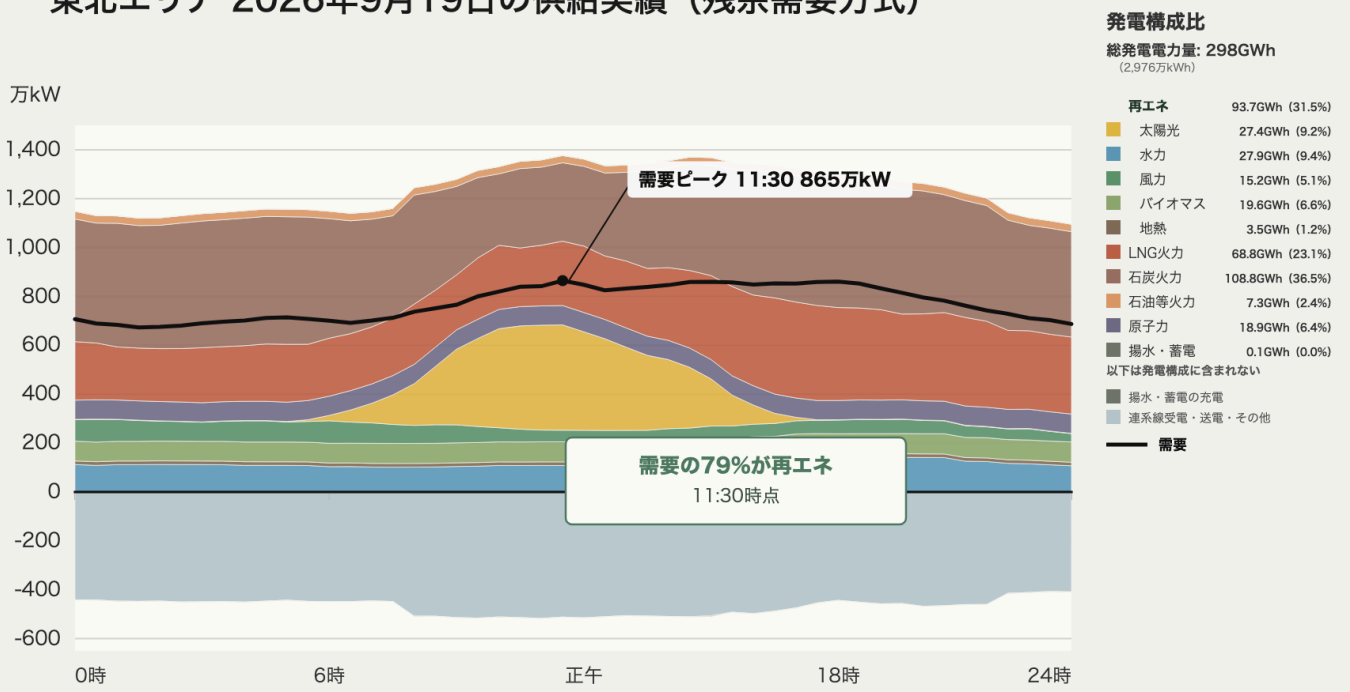
北海道は、太陽光ピーク91万kW、風力ピーク19万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.1%だった。

2026年9月19日の供給実績

東北エリア

再エネ
93.8GWh
（発電電力量ベース31.5%）

東北エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
297.6GWh

需要ピーク
11:30、865万kW

連系線・その他
112.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

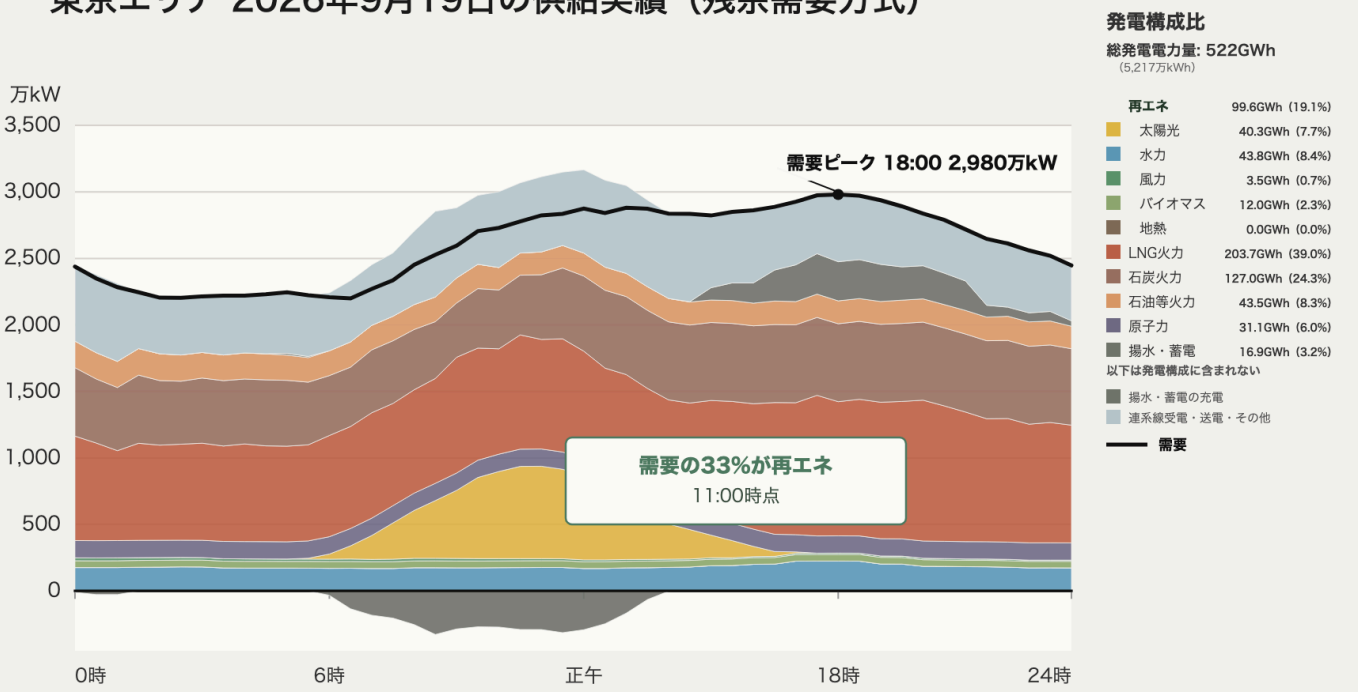
東北は、太陽光ピーク431万kW、風力ピーク93万kWで、時間別の再エネ最大需要比は81.5%だった。

2026年9月19日の供給実績

東京エリア

再エネ
99.6GWh
（発電電力量ベース19.1%）

東京エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
521.7GWh

需要ピーク
18:00、2,980万kW

連系線・その他
121.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
18.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

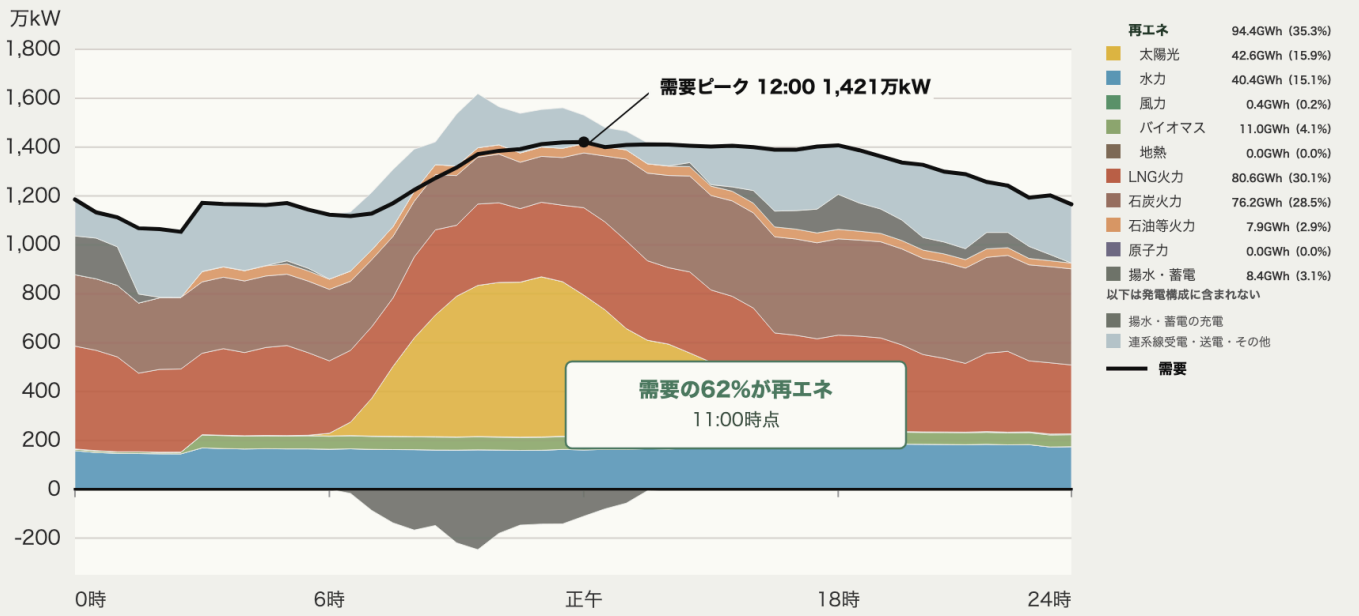
東京は、太陽光ピーク694万kW、風力ピーク22万kWで、時間別の再エネ最大需要比は33.7%だった。

2026年9月19日の供給実績

中部エリア

再エネ
94.4GWh
（発電電力量ベース35.3%）

中部エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
267.5GWh

需要ピーク
12:00、1,421万kW

連系線・その他
48.2GWhの受電

揚水・蓄電の充電
9.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

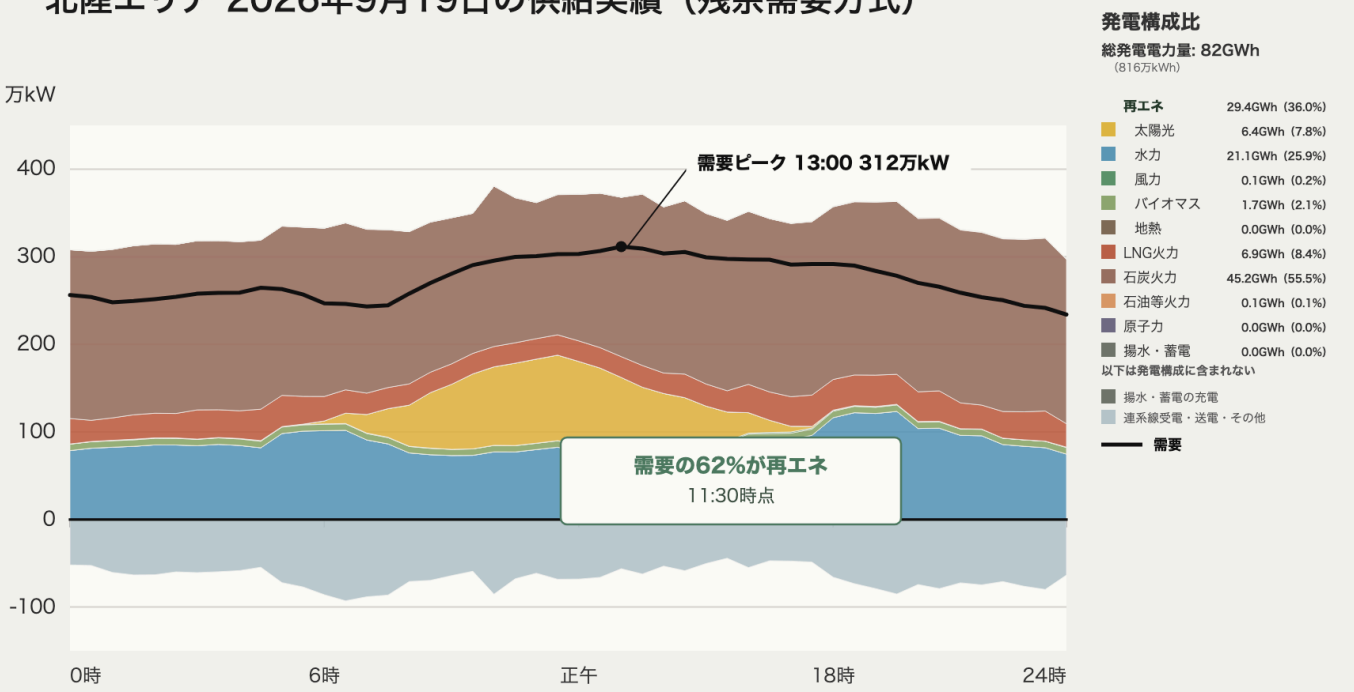
中部は、太陽光ピーク655万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は61.6%だった。

2026年9月19日の供給実績

北陸エリア

再エネ
29.4GWh
（発電電力量ベース36.0%）

北陸エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
81.5GWh

需要ピーク
13:00、312万kW

連系線・その他
15.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

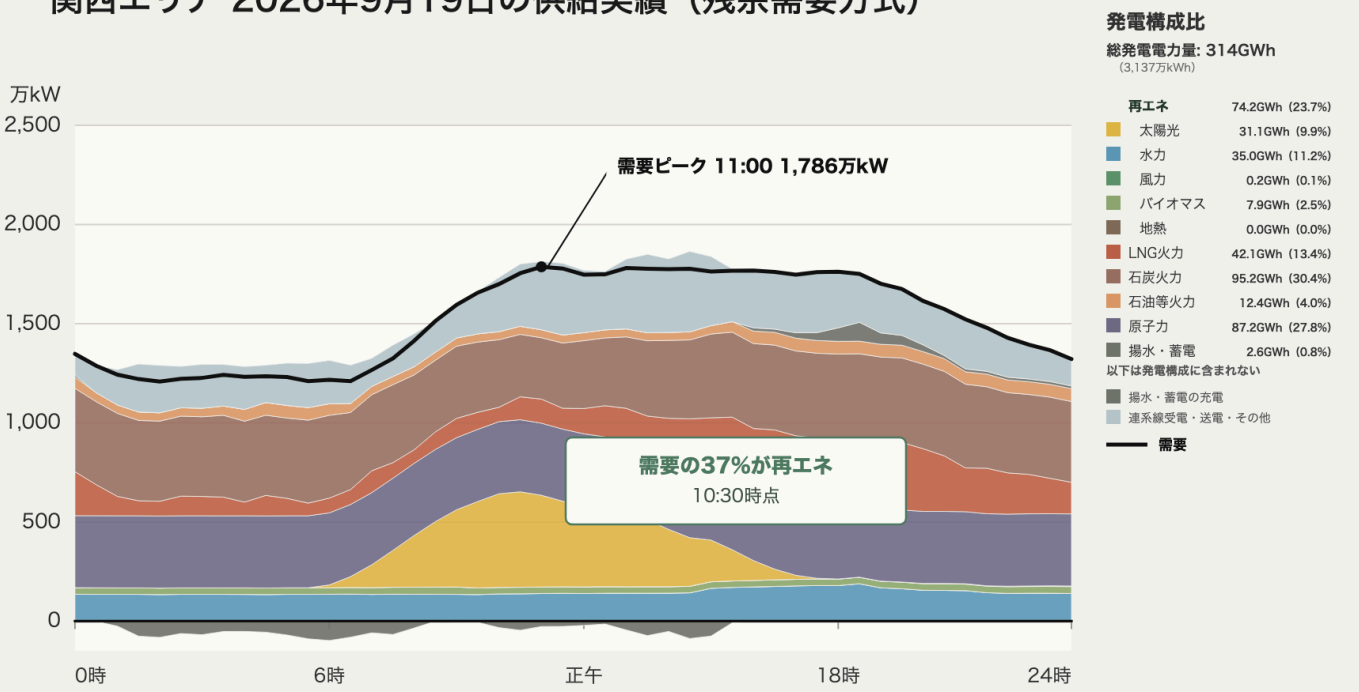
北陸は、太陽光ピーク98万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は61.9%だった。

2026年9月19日の供給実績

関西エリア

再エネ
74.2GWh
（発電電力量ベース23.7%）

関西エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
313.7GWh

需要ピーク
11:00、1,786万kW

連系線・その他
58.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
7.5GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

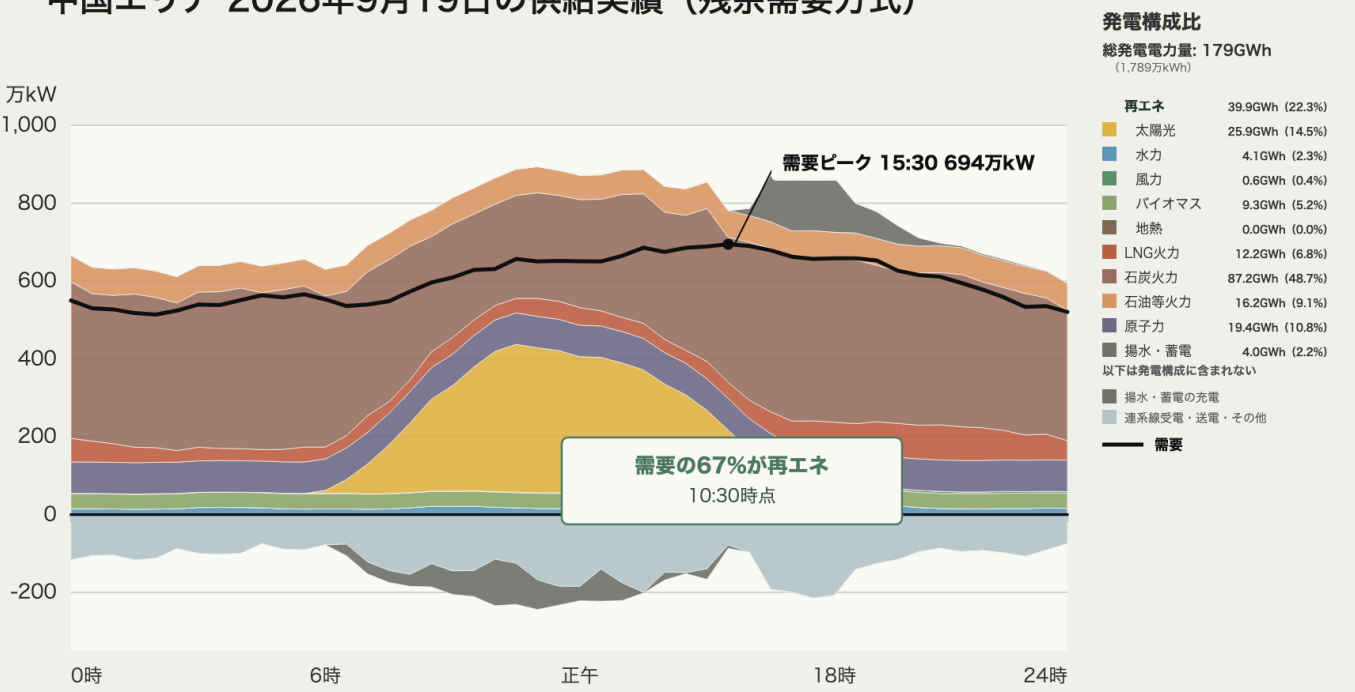
関西は、太陽光ピーク482万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は37.8%だった。

2026年9月19日の供給実績

中国エリア

再エネ
39.9GWh
（発電電力量ベース22.3%）

中国エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
178.9GWh

需要ピーク
15:30、694万kW

連系線・その他
30.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.4GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

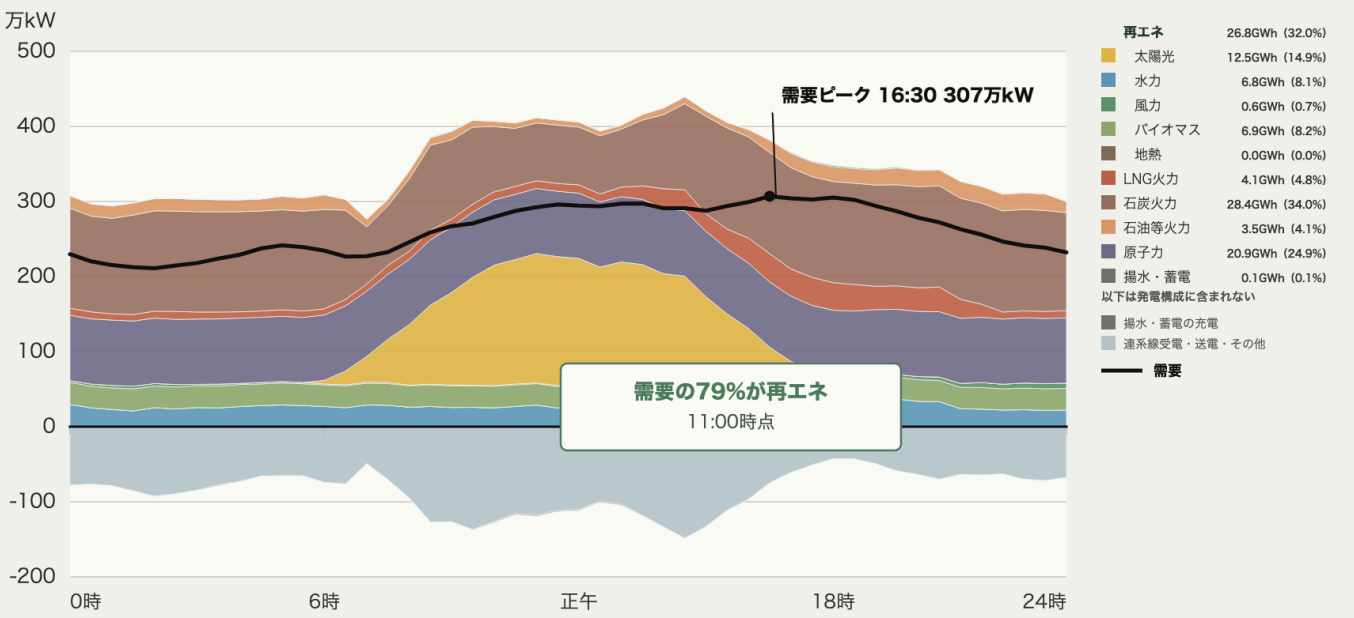
中国は、太陽光ピーク380万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は66.6%だった。

2026年9月19日の供給実績

四国エリア

再エネ
26.8GWh
（発電電力量ベース32.0%）

四国エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
83.7GWh

需要ピーク
16:30、307万kW

連系線・その他
20.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

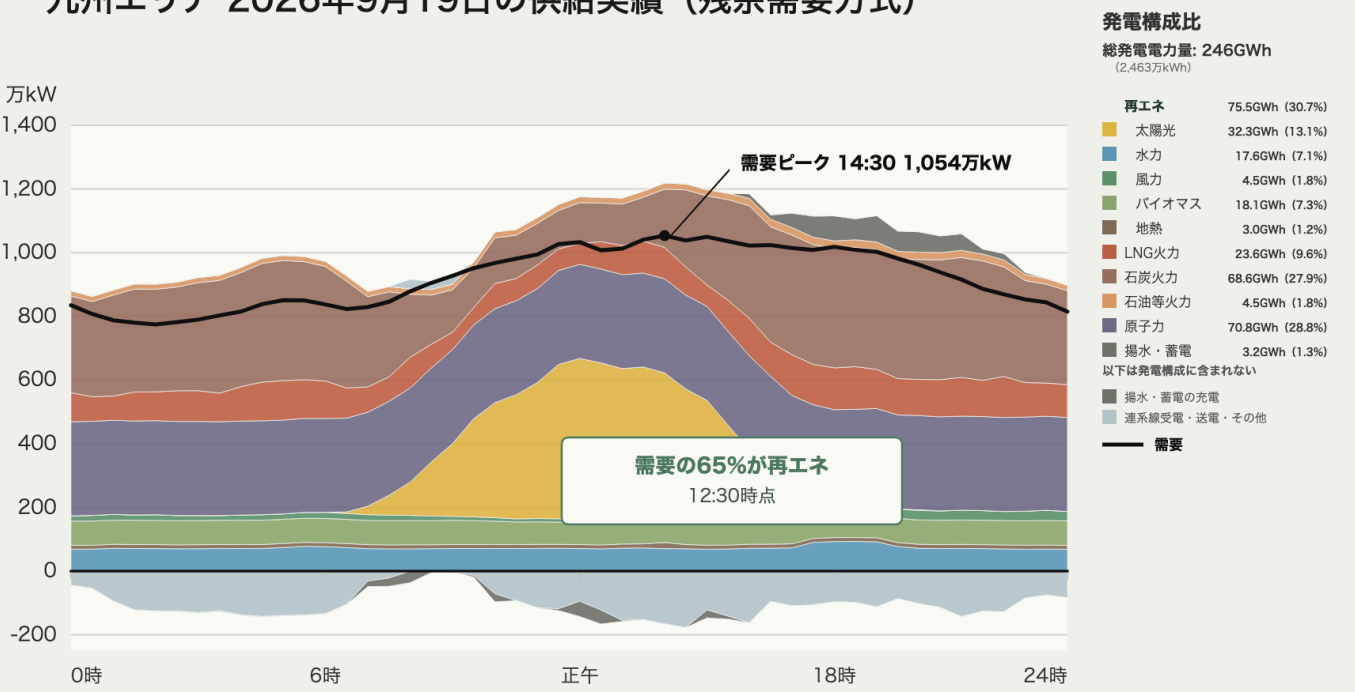
四国は、太陽光ピーク172万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は78.9%だった。

2026年9月19日の供給実績

九州エリア

再エネ
75.5GWh
（発電電力量ベース30.7%）

九州エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
246.3GWh

需要ピーク
14:30、1,054万kW

連系線・その他
24.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
1.3GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

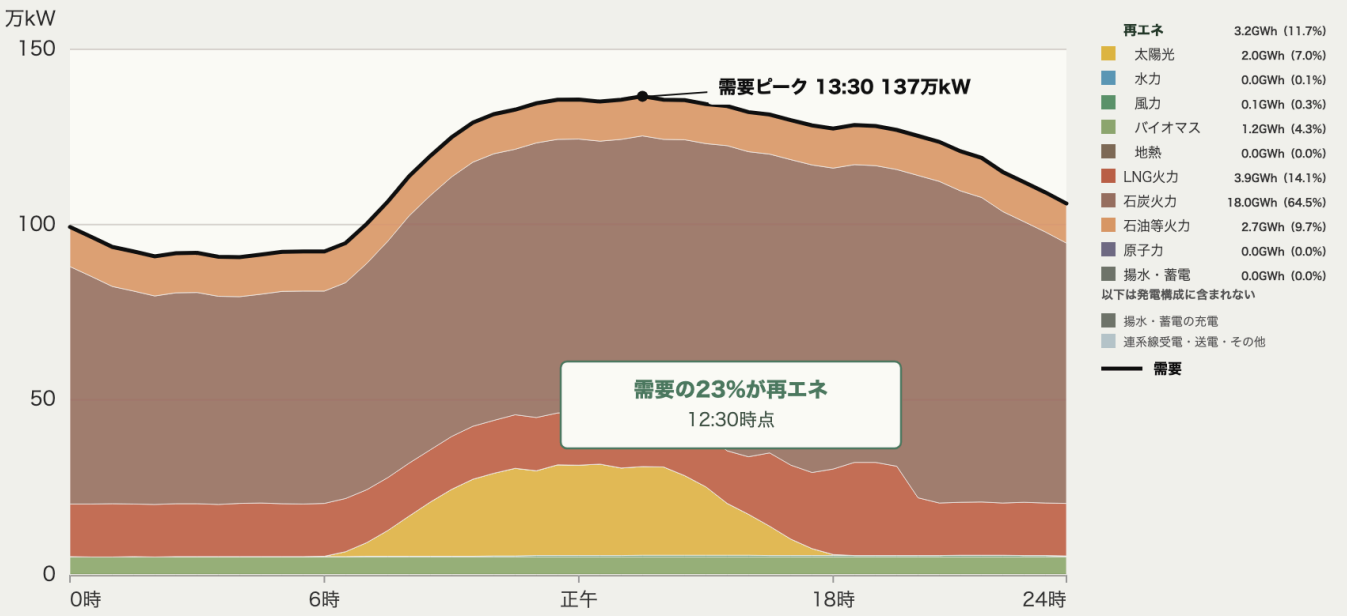
九州は、太陽光ピーク504万kW、風力ピーク32万kWで、時間別の再エネ最大需要比は64.9%だった。

2026年9月19日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.2GWh
（発電電力量ベース11.7%）

沖縄エリア 2026年9月19日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年9月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。 残余需要=エリア需要−水力−地熱−バイオマス−太陽光−風力。

総発電電力量
27.9GWh

需要ピーク
13:30、137万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は23.4%だった。